

Report 《オンライン》社員育成研修会 2021 を開催



- 日時 令和3年10月22日(金) 10時～17時
- 場所 組合会議室(講師及びホスト)及び各事業所(受講者)
- 参加者 21名(6社)

【研修目的と最終目標】

- 研修目的
 - 「オンラインコミュニケーション」を通じて「仲間づくり」と「自己成長」を図る。
 - ニューノーマルなビジネス/生活様式の非対面、オンライン(Zoom)を活用した。
- 組合員間コミュニケーションを図る
 - 「SDGs」を皆で学び・考え、これから(未来)を描く。(カードゲーム、一言多い張り紙)
- 目指す姿
 - オンライン(Zoom)を活用して、組合員コミュニケーションとネットワークができる。
 - SDGsを通じて、将来・未来の方向性のヒントを得る。

【講師からの所感】

- 事前課題(自己紹介シート)の例年以上に工夫した内容が印象的。
- オンライン研修が初めて・不慣れな方が大半でしたが、終始前向きな姿勢を感じられた。(場面:自己紹介、グループワーク)
- 6社混合で開始当初は緊張されているようでしたが、逆にオンラインのカメラ越しが緊張感を和らげられたよう。



リコージャパン株式会社
人事開発室 西日本人材開発 G
平利博様

- Zoom操作では初めにランドルルを示すことで積極的に機能(リアクション)を使いコミュニケーションを取っておられた。
- ブレイクアウトルームのグループワークでもランドルルを意識いただき皆で意見出し出来ていた。

【ファシリテーターからの所感】

- 自席での受講のため参加者同士の圧迫感や初対面の緊張感が軽減出来てコミュニケーションが回りやすかったと思う。※リモートならではの効果があった。
- 短時間の指導でZOOMの便利な機能を参加者で体験することができ、研修会メインテーマ以外のスキルアップに繋がっていると感じた。
- 参加者の経験値(年齢)の違いがある研修ではあるがそれを感じさせない盛り上がりを見せていた。

■ 今回の研修を振り返って

10月22日(金)に昨年に引き続き完全リモートにて恒例の社員育成研修会2021を開催致しました。
今年度は、過去最高参加者数6社21名の方が受講されました。今年度セミナー内容に新たに今話題のSDGsについて基本のキから学んで頂き、今後の営業活動に活かさせていただけるのではないかと思います。
また、受講生どうし同じ業界人として横のつながりを深めるといふ目標達成のお手伝いに、初のランチミーティングZoom版も行いました。諸事情でランチが届かない事態が発生したり、ご迷惑をおかけしましたが、皆さん同じものを一緒に食することで会話も弾んでいただけたのではないのでしょうか。次年度にはさらに配慮し、バージョンUPして新たな試みに挑戦したいと思います。ぜひ来年度も皆様の受講をお待ちしております。
最後にご尽力頂きました、賛助会員のリコージャパン株式会社の皆様には大変お世話になりました。感謝しお礼申し上げます。有難うございました。(教育事業委員会 事務局)

今回の印刷は、キヤノン社製「Image PRESS C800」で行っております。



No.300
2021年11月10日発行

Congratulations

記念すべき
創刊300号!!
広報誌
記念号

近畿ドキュメントサービス協同組合ニュース

KDS NEWS

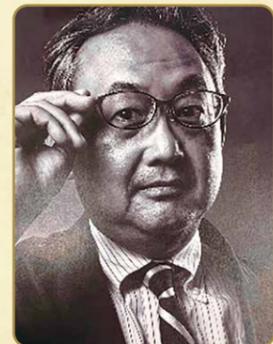
11
November

<https://www.kinkid-s.jp>

●発行 近畿ドキュメントサービス協同組合 ●住所 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋1-5-6
●TEL 06-6201-4766 ●FAX 06-6201-4768 ●E-mail info@kinkid-s.jp

KDS NEWS 300号の歴史といま

近畿ドキュメントサービス協同組合
11代目理事長 河村 武敏



平素は組合運営に多大なるご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

当組合広報誌「KDS NEWS」300号の発刊にあたり、広報担当の鶴井理事の300号記念誌の企画にあたり、過去を振り返りつつ、原稿をたしなめます。

この企画が理事会に持ち込まれ、さっそく私にも社に帰り、過去の広報誌を探してみましたところ、2冊の広報誌を発見しました。「青友No.11(1985)」と「SEIYU No.23(1997)」の2冊です(表紙写真参照)。おそらくNo.からみると、1年に1度年初に発行された広報誌のようで、「青友」は表紙は青と白の2色刷り、中面はモノクロ、一部カラー、制作は外注「日本実務出版」、会員社数136社、賛助会員38社、「SEIYU」は表紙がカラー、中面はモノクロ、一部カラー、制作は内製化、会員社数128社、賛助会員39社です。私が自社に入社したのが今から31年前の1990年ですので、その前後の業界の状況をうかがい知ることができます。

どちらも表紙デザインは「関西国際空港」であり、1985年は「(昭和)67年開港に向け」とあり、プロジェクトへの期待満載のトレース図、1997年は開港後の実写真で開港が1994年ですので、開港3年後であり、業界にとってもポスト高度成長期の希望のプロジェクトであったことがうかがえます。その後、桑田先輩のご尽力で組合広報誌は定期発刊を遂げつつ、高度情報化社会、インターネットの普及、生産機器のデジタル化など時代の目まぐるしい変化に対応しつつ、現在のKDS NEWSへ引き継がれたと改めて想いをはせています。

印象深い記事を紹介しますと「SEIYU No.23」に掲載されている「デジタルセミナー'96」の記事です。当時の若手の会「青翔会」のセミナー企画を当時副会長であった私に企画を任せられ2週間に1回のセミナーを10回シリーズで5か月間にわたり、有料セミナーとして開催したことは記憶に新しい思い出です。まだインターネットも普及前の1996年当時、Windows95が

リリースされ、Macintoshを代表とされるGUIの

OSがWINDOWSマシンに搭載され、DTPの上流ジョブとPS RIP搭載のデジタルカラー複合機による出力サービスを、当時のパソコン通信NIFTY SERVEによるデータ通信を通じていかに仕事に取り組むか?などを日夜考えていた時代です。当時のデジタルアンバサダー、KNN神田敏晶氏を講師に招き、桑田、楠本両先輩とこの企画を楽しく企画・受講したのは昨日のように思えます。その後20年以上の時がたち、通信は5G、広報はWEB、PCはモバイル端末とスマートフォン、さらに働き方はテレワークへと進化している現状を直視する必要があります。

わたし自身は現在2度目の理事長を拝命し、今期から私より10～20年若い副理事長と未来の仕事と業界を考えつつ、組合運営を行っています。1995年当時から現在に至るまで、PCやモバイルデバイス、インターネットの発展を目の当たりにしつつ、自身もデジタルベースで業務に関わったことはこの上ない喜びです。今年9月からデジタル庁/デジタル相が政府で発足し、行政サービスについては、「スマートフォンで、60秒で手続きが完結する」を目指していく時代です。「加速するDX」を冷静に受け止め、デジタル時代のビジネスに活路を見出しにいければと考える今日この頃です。

いつの時代も未来へ希望を
はせ、業界の未来を語り、共に
発展していきましょう。



SEIYU No.23 (1997)

青友 No.11 (1985)

History

KDSニュース 創刊300号までのあゆみ

近畿青写真懇話会 誕生

(1946年 / 昭和21年)

大阪・京都・和歌山・奈良・神戸5都市の青写真焼付業者12~13人が参集し設立。

近畿青写真同業組合と改名

(1947年 / 昭和22年)

大阪青写真協会として新たに設立

(1951年 / 昭和26年)

近畿青写真協会に名称変更

(1953年 / 昭和28年)



●昭和41年度定時総会

近畿工業写真協同組合として設立

(1963年 / 昭和38年)

中小企業組合にもとづく設立認可申請書を大阪通産局長に提出。

近畿電子複写工業協同組合 設立

(1967年 / 昭和42年)

技術革新の流れに伴い、新機種を導入し共同作業を行うことにより、技術向上と経営の安定、福利厚生、企業者育成と業界発展のため設立。

当時の出来事

- 東京五輪開催 (1964年 / 昭和39年)

広報誌1号(創刊号)発刊

(1972年 / 昭和47年)



河村理事長のお父様、河村敏男様が理事長としてご挨拶。組合・組合員・メーカーのパイプ役、コミュニケーションの場、PR活動の一環として発刊する、とされています。アンモニア臭気問題がすでに議題にあがっているのは驚き。

- あさま山荘事件 (1972年 / 昭和47年)
- 沖縄が日本に復帰 (1972年 / 昭和47年)
- カード公衆電話(テレカ)登場 (1982年 / 昭和57年)

近畿複写30周年、近畿電子複写25周年 合同記念式典が大阪ヒルトンホテルで盛大に開催



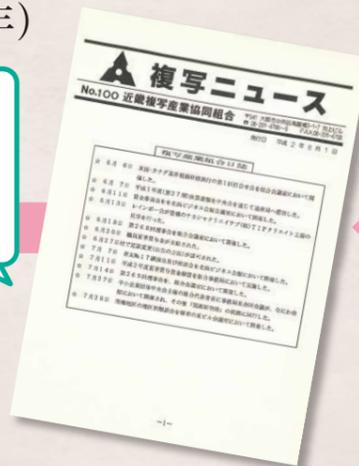
●記念式典開会の様子

広報誌100号 発刊

(1990年 / 平成2年)

米国・カナダ業界視察旅行の打合せ、中小企業団体中央会主催で「関西国際空港」の視察に同行されている。

- バブル崩壊 (1991年~ / 平成3年)



近畿複写産業協同組合に名称変更

(1985年 / 昭和60年)

近畿電子複写工業の最先端機器と作業風景。私も若手営業時代によくお世話になりました。(広報委員 T)

- 阪神タイガース初の日本一 (1985年 / 昭和60年)
- 平成に改元 (1989年 / 平成元年)



広報誌200号 発刊

(2007年 / 平成19年)

表紙がカラーに!

改正組合法等普及促進セミナーがヴィアール大阪で開催。第469回理事会・第44期通常総会がホテルグランヴィア大阪で開催など。

- 郵政民営化 (2007年 / 平成19年)
- リーマンショック (2008年 / 平成20年)
- 東日本大震災 (2011年 / 平成23年)
- 令和に改元 (2019年 / 令和元年)



●276号 発刊

広報誌

287号 発刊

(2019年 / 令和元年)

デザインを大幅にリニューアル



●286号 発刊



- 新型コロナ発生 (2019年~ / 令和元年)

広報誌 300号 発刊

(2021年 / 令和3年)

これまでの組合発展の功労者様より多数の寄稿を頂戴致しました。



●298号 発刊



2019年9月号(No.287号)から広報誌を担当させていただいておりますが、今回創刊号(1号)、100号、200号を振り返ると、当時の皆様のすさまじい熱意・勢い・パワーが感じられ、とても勉強になりました。そして300号を発刊して改めて想います。「継続は力なり」と。(広報委員長 T)

今までありがとう。そしてこれからもよろしく!